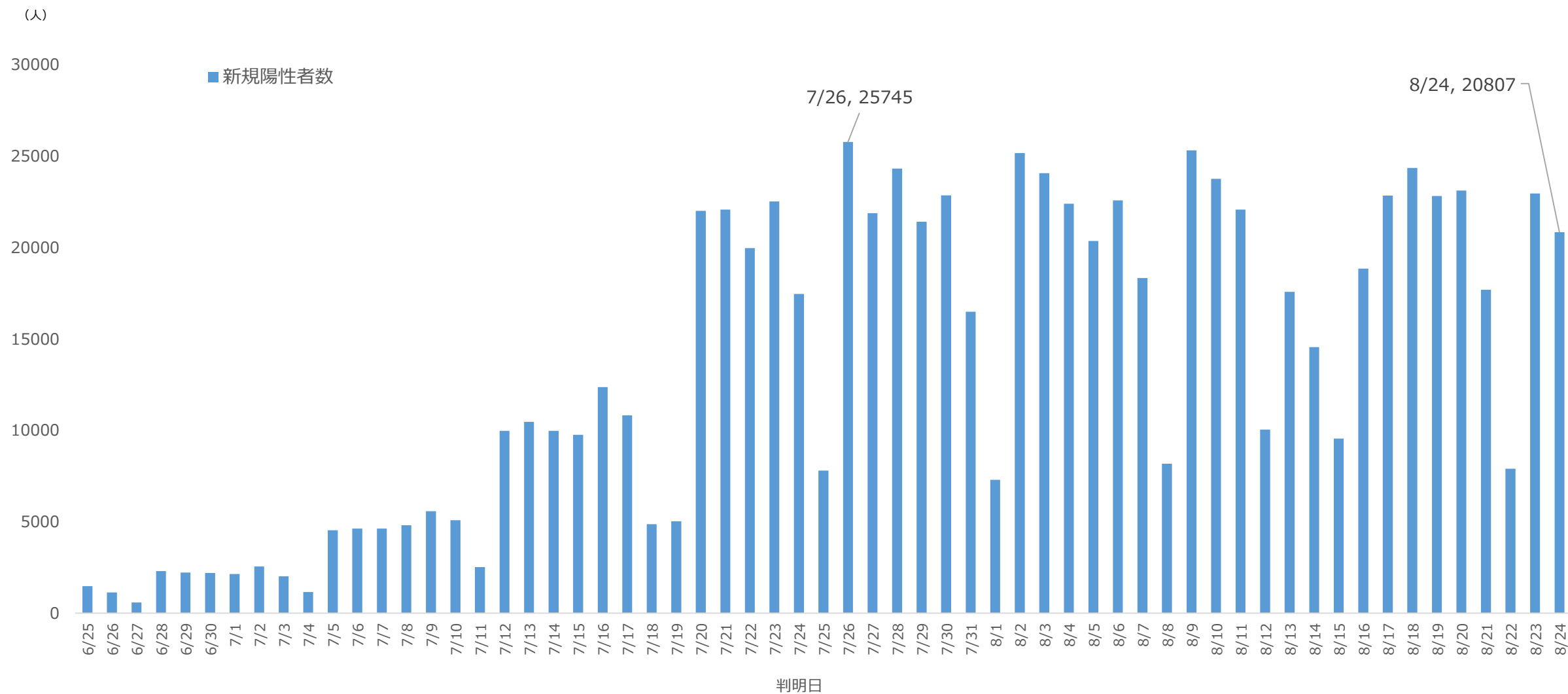


- | | | |
|---|------------|--------|
| 1 | 陽性者数等の推移 | P2~14 |
| 2 | クラスターの発生状況 | P15~19 |

1 陽性者数等の推移

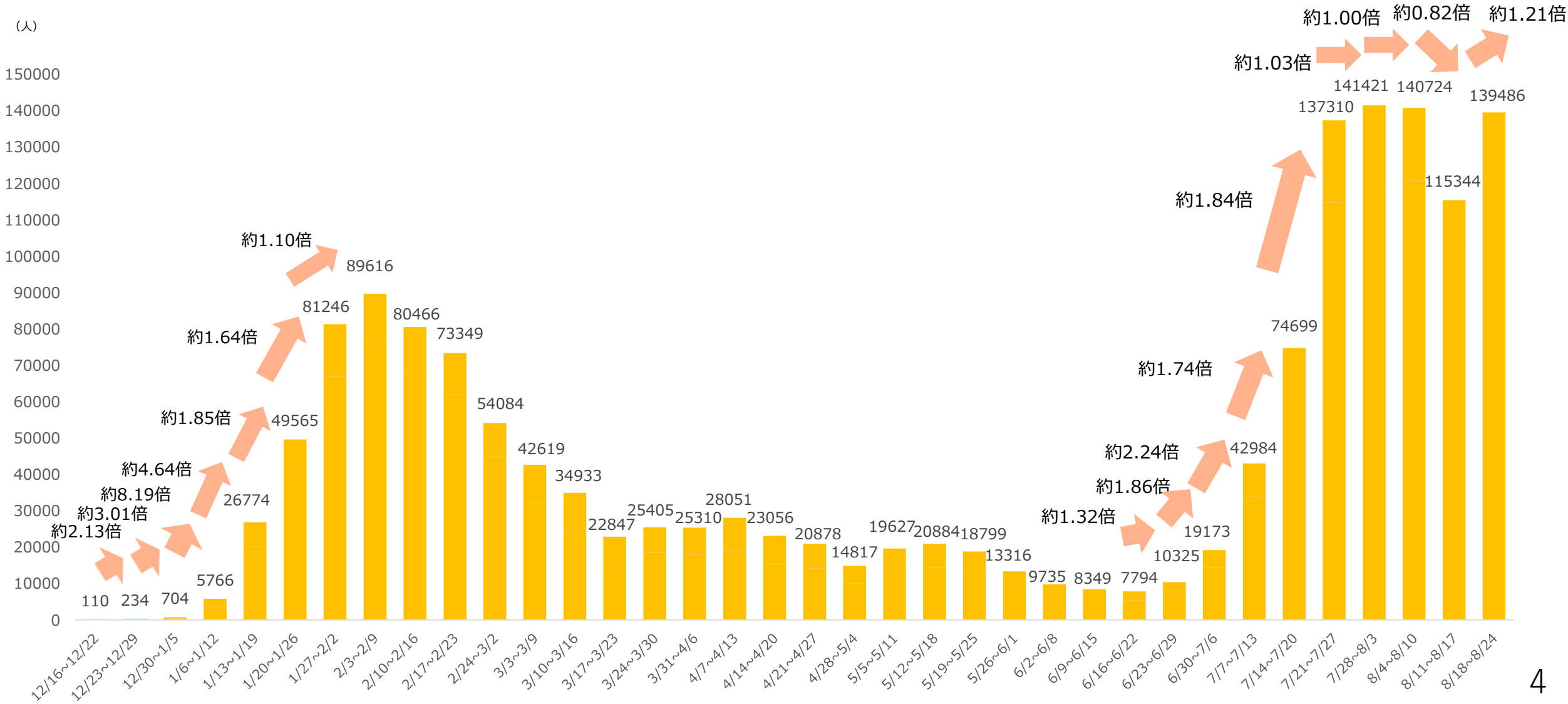
陽性者数の推移（8月24日時点）

◆ 新規陽性者数は依然2万人を超える日が続き、8月24日に20,807人を確認（2万人前後が約1か月間継続）。



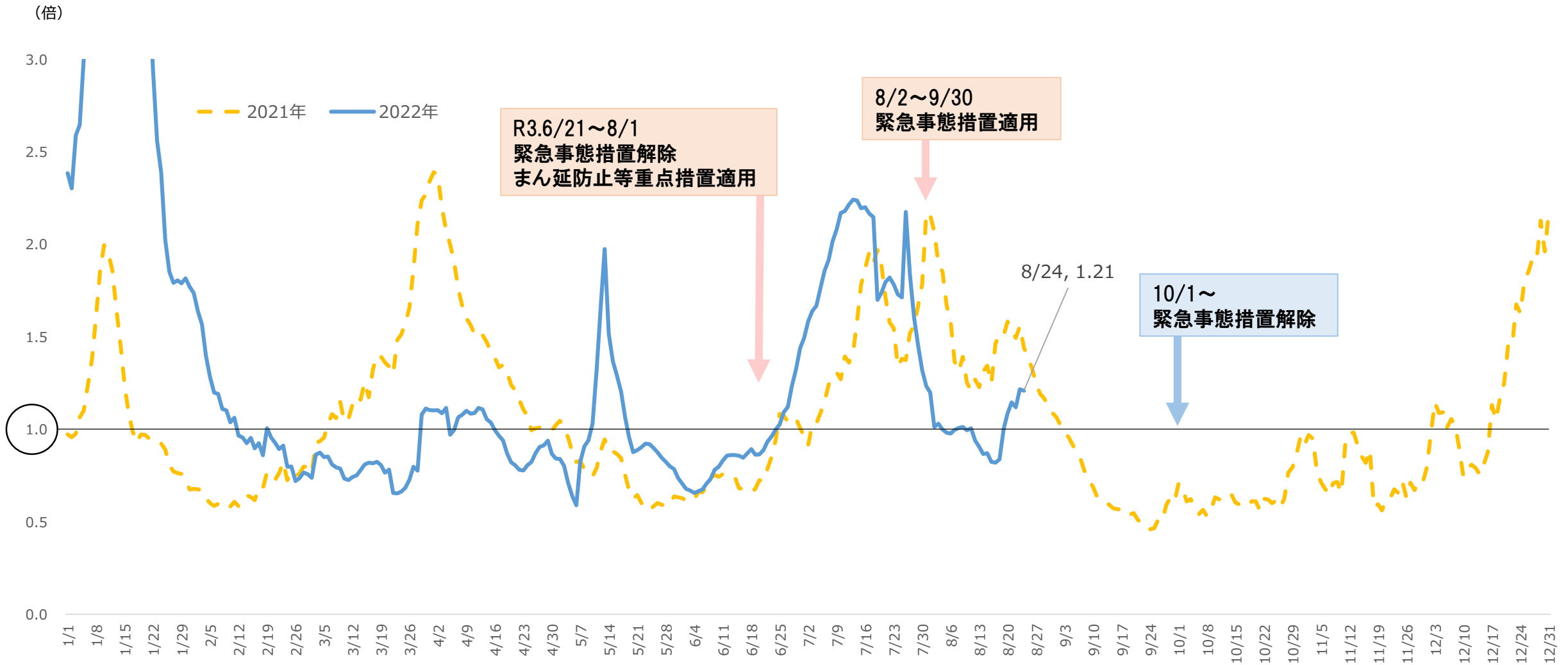
7日間毎の新規陽性者数(8月24日時点)

◆ 新規陽性者数の前週比は、前週がお盆であった影響を受け約1.21倍と増加しているが、前々週と比べると同程度で、概ね横ばいで推移。直近1週間の新規陽性者数は約19,927人/日と、大規模な感染が継続。



新規陽性者数移動平均 前週増加比（8月24日時点）

◆ 新規陽性者数前週増加比は、昨年度と同様、お盆明けに増加。



新規陽性者数及び前週同曜日増加比の推移（8月24日時点）

上段：新規陽性者数
下段：前週同曜日増加比

◆ 新規陽性者数の前週同曜日増加比は、お盆明けの8月18日以降、再び1を上回っている（22日・24日を除く）。

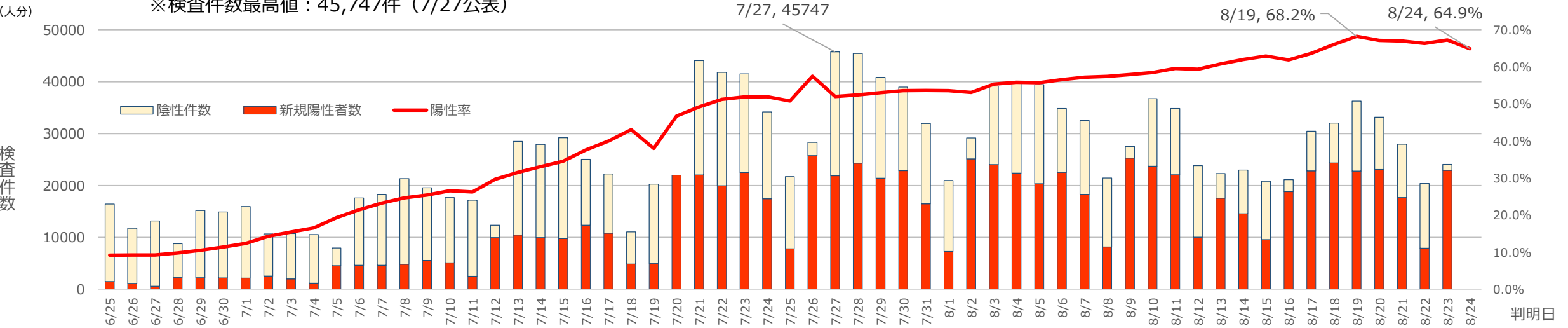
	日	月	火	水	木	金	土	
5月	5月1日	2	3	4	5	6	7	週合計
	2,252 (0.82)	926 (0.96)	3,318 (0.84)	1,545 (0.42)	1,243 (0.41)	1,464 (0.56)	4,191 (3.77)	14,939 (0.82)
	8	9	10	11	12	13	14	週合計
	3,324 (1.48)	1,486 (1.60)	4,240 (1.28)	3,679 (2.38)	3,290 (2.65)	3,210 (2.19)	3,438 (0.82)	22,667 (1.52)
	15	16	17	18	19	20	21	週合計
	2,576 (0.77)	944 (0.64)	3,930 (0.93)	3,496 (0.95)	3,156 (0.96)	2,991 (0.93)	3,030 (0.88)	20,123 (0.89)
	22	23	24	25	26	27	28	週合計
	2,252 (0.87)	884 (0.94)	3,560 (0.91)	2,926 (0.84)	2,523 (0.80)	2,210 (0.74)	2,242 (0.74)	16,597 (0.82)
6月	29	30	31	6月1日	2	3	4	週合計
	1,502 (0.67)	548 (0.62)	2,314 (0.65)	1,977 (0.68)	1,531 (0.61)	1,529 (0.69)	1,493 (0.67)	10,894 (0.66)
	5	6	7	8	9	10	11	週合計
	1,153 (0.77)	461 (0.84)	1,924 (0.83)	1,644 (0.83)	1,418 (0.93)	1,192 (0.78)	1,255 (0.84)	9,047 (0.83)
	12	13	14	15	16	17	18	週合計
	1,150 (1.00)	424 (0.92)	1,590 (0.83)	1,320 (0.80)	1,213 (0.86)	1,125 (0.94)	1,255 (1.00)	8,077 (0.89)
	19	20	21	22	23	24	25	週合計
	883 (0.77)	394 (0.93)	1,511 (0.95)	1,413 (1.07)	1,247 (1.03)	1,365 (1.21)	1,471 (1.17)	8,284 (1.03)

	日	月	火	水	木	金	土	
7月	26	27	28	29	30	7月1日	2	週合計
	1,134 (1.28)	585 (1.48)	2,301 (1.52)	2,222 (1.57)	2,193 (1.76)	2,134 (1.56)	2,545 (1.73)	13,114 (1.58)
	3	4	5	6	7	8	9	週合計
	2,009 (1.77)	1,150 (1.97)	4,522 (1.97)	4,620 (2.08)	4,615 (2.10)	4,805 (2.25)	5,566 (2.19)	27,287 (2.08)
	10	11	12	13	14	15	16	週合計
	5,080 (2.53)	2,513 (2.19)	9,956 (2.20)	10,449 (2.26)	9,956 (2.16)	9,744 (2.03)	12,349 (2.22)	60,047 (2.20)
	17	18	19	20	21	22	23	週合計
	10,802 (2.13)	4,857 (1.93)	5,019 (0.50)	21,972 (2.10)	22,042 (2.21)	19,947 (2.05)	22,497 (1.82)	107,136 (1.78)
8月	24	25	26	27	28	29	30	週合計
	17,437 (1.61)	7,785 (1.60)	25,745 (5.13)	21,857 (0.99)	24,286 (1.10)	21,386 (1.07)	22,829 (1.01)	141,325 (1.32)
	31	8月1日	2	3	4	5	6	週合計
	16,471 (0.94)	7,281 (0.94)	25,130 (0.98)	24,038 (1.10)	22,369 (0.92)	20,327 (0.95)	22,547 (0.99)	138,163 (0.98)
	7	8	9	10	11	12	13	週合計
	18,309 (1.11)	8,160 (1.12)	25,288 (1.01)	23,724 (0.99)	22,050 (0.99)	10,031 (0.49)	17,552 (0.78)	125,114 (0.91)
	14	15	16	17	18	19	20	週合計
	14,536 (0.79)	9,541 (1.17)	18,821 (0.74)	22,813 (0.96)	24,320 (1.10)	22,784 (2.27)	23,089 (1.32)	135,904 (1.09)
	21	22	23	24	25	26	27	週合計
	17,670 (1.22)	7,892 (0.83)	22,924 (1.22)	20,807 (0.91)				

検査件数と陽性率（8月24日時点）

- ◆ 陽性率は、8月24日時点で64.9%と、8月19日の過去最高（68.2%）からほぼ横ばいで推移。
- ◆ 自費検査の陽性判明率は前週より増加し過去最高。無料検査は横ばい。
- ◆ 若年輕症者無料検査センターでの陽性率は36.6%で、前週より減少。

【行政検査】



※算出方法：「1週間の陽性者数（疑似症を除く）／1週間の検体採取をした人数」 ※ 陽性者数には、若年輕症者オンライン診療スキームにより発生届が提出された人数を含むが、検査件数には、当該スキームに基づく検査数を含めていない

【自費検査】

自費検査提供機関（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び
新型コロナ検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した検査件数

期間	自費検査件数	（参考値）陽性判明数	陽性判明率
8/8～8/14	9,191 件	1,189 名	12.9 %
8/15～8/21	7,697 件	1,121 名	14.6 %

【無料検査】

新型コロナ検査実施事業者（薬局等）で実施された検査件数
（ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業と感染拡大傾向時の一般検査事業の合計）

期間	無料検査件数	（参考値）陽性判明数	陽性判明率
8/8～8/14	124,480 件	11,120 名	8.9 %
8/15～8/21	102,010 件	8,951 名	8.8 %

【若年輕症者無料検査センター】

若年輕症者無料検査センターで実施された検査件数

期間	若年輕症者無料検査件数	陽性者数	陽性率
8/8～8/14	17,946 件	7,801 名	43.5 %
8/15～8/21	23,686 件	8,672 名	36.6 %

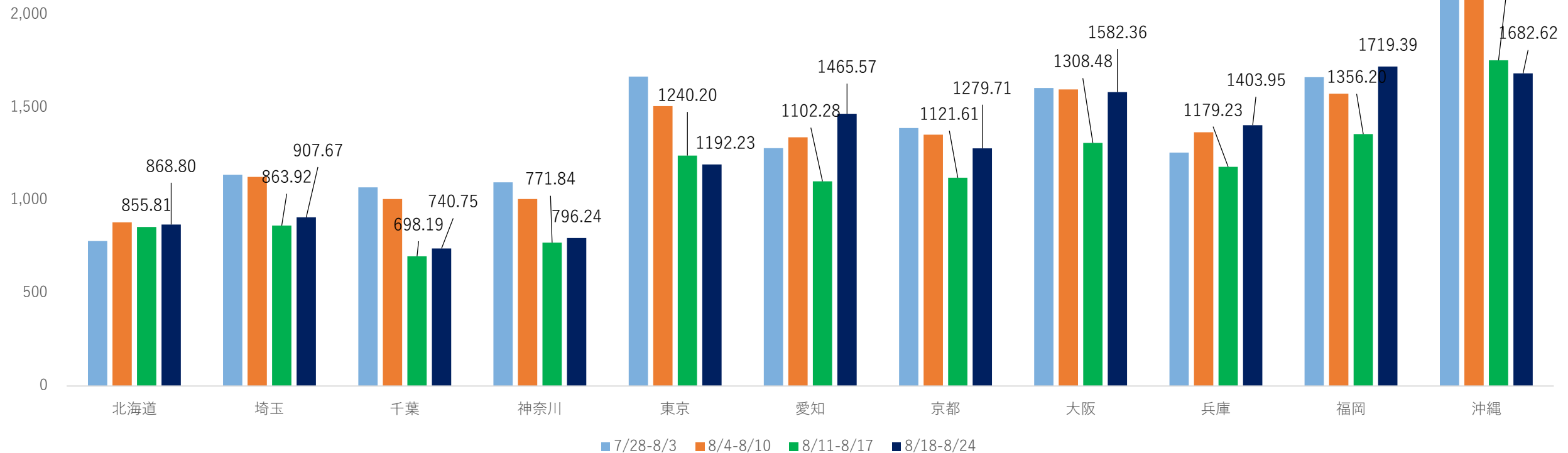
※このほか、高齢者施設等（入所・居住系）の従事者に対する抗原キット定期検査を実施。
※陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としている。
（陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査、若年輕症者無料検査センターのいずれで陽性となったかは区別ができない。）

各都道府県 週・人口10万人あたり新規陽性者数の状況(8月24日時点)

◆ 首都圏や沖縄県は、前々週(お盆に入る前の週)と比べ減少傾向が見られるが、大阪府や兵庫県は、前々週と比べて増加。大阪府は、週・人口10万人あたり新規陽性者数は、東京都よりも多い。

(人)

7日間新規陽性者数移動平均 前週増加比	東京都	大阪府	沖縄県
8/4-8/10(前週7/28-8/3)	0.90倍	1.00倍	0.89倍
8/11-8/17(前週8/4-8/10)	0.82倍	0.82倍	0.80倍
8/18-8/24(前週8/11-8/17)	0.96倍	1.21倍	0.96倍

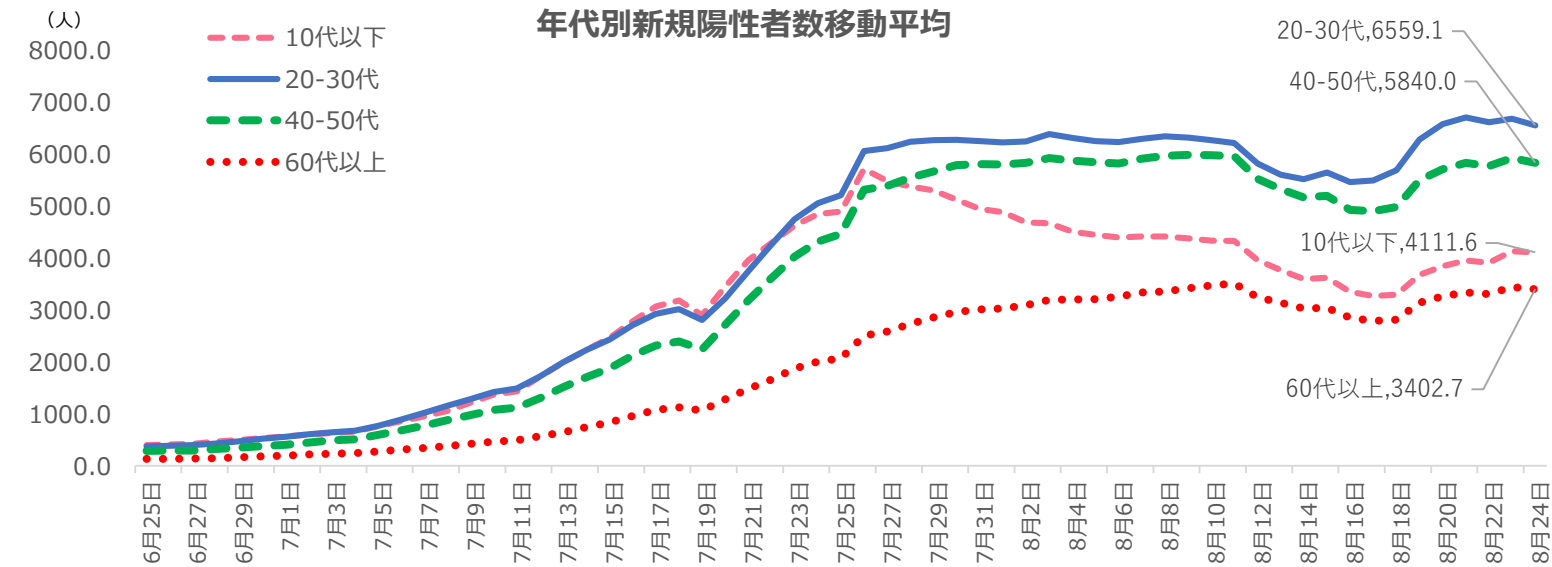


※数値は大阪府による分析に基づく

年代別新規陽性者数の推移（8月24日時点）

- ◆ お盆明け以降、年代別新規陽性者数（7日間移動平均）は増加傾向にあったが、直近は横ばいで推移。
- ◆ 直近1週間の新規陽性者の年齢区分（全陽性者数に占める割合）は、60代以上が依然高く、直近1週間で17.1%。今後、学校が始業するに伴い、10代以下の増加が懸念。

【年代別新規陽性者数（7日間移動平均）の推移】

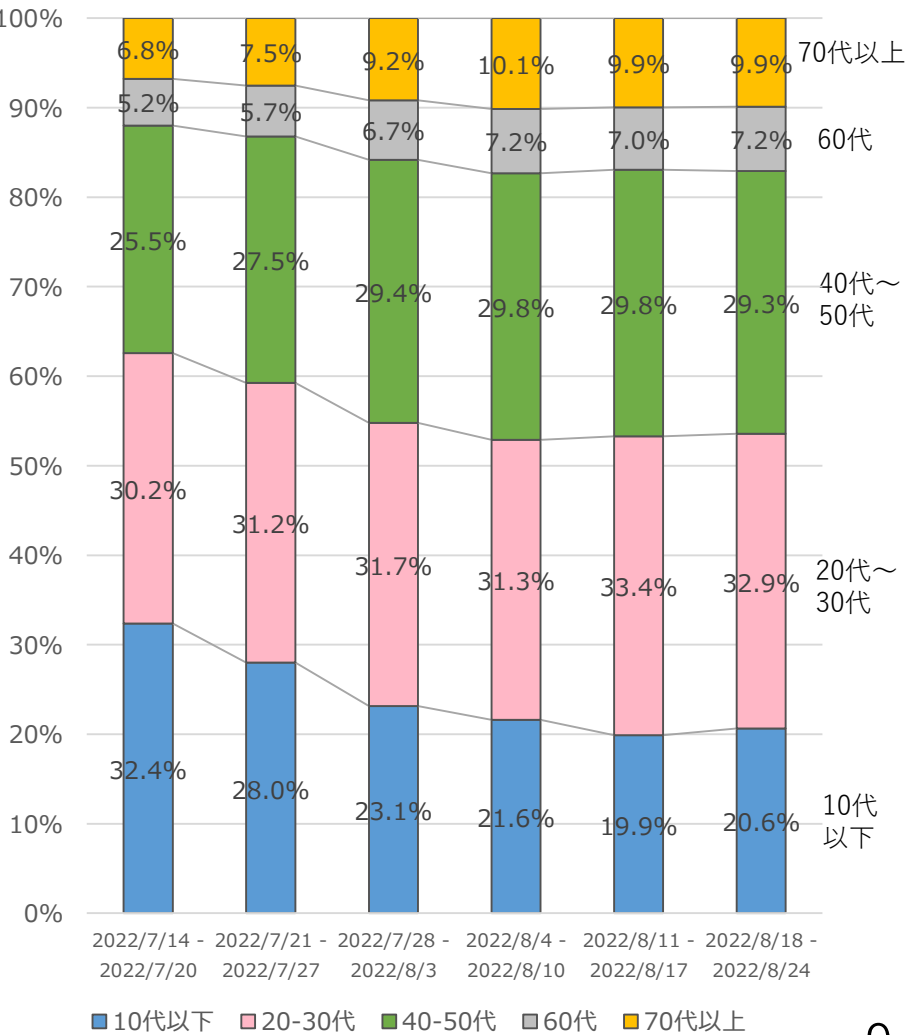


【年代別新規陽性者数（7日間移動平均）前日増加比】

	8/9	8/10	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
10代以下	0.99	0.99	1.00	0.91	0.95	0.96	1.01	0.92	0.98	1.01	1.12	1.04	1.03	0.99	1.06	0.99
20～30代	1.00	0.99	0.99	0.94	0.96	0.98	1.02	0.97	1.01	1.04	1.10	1.05	1.02	0.99	1.01	0.98
40～50代	1.00	1.00	1.00	0.93	0.96	0.97	1.01	0.95	0.99	1.02	1.10	1.04	1.02	0.99	1.03	0.98
60代以上	1.02	1.02	1.01	0.93	0.97	0.96	1.00	0.94	0.98	1.01	1.12	1.04	1.02	0.99	1.04	0.99

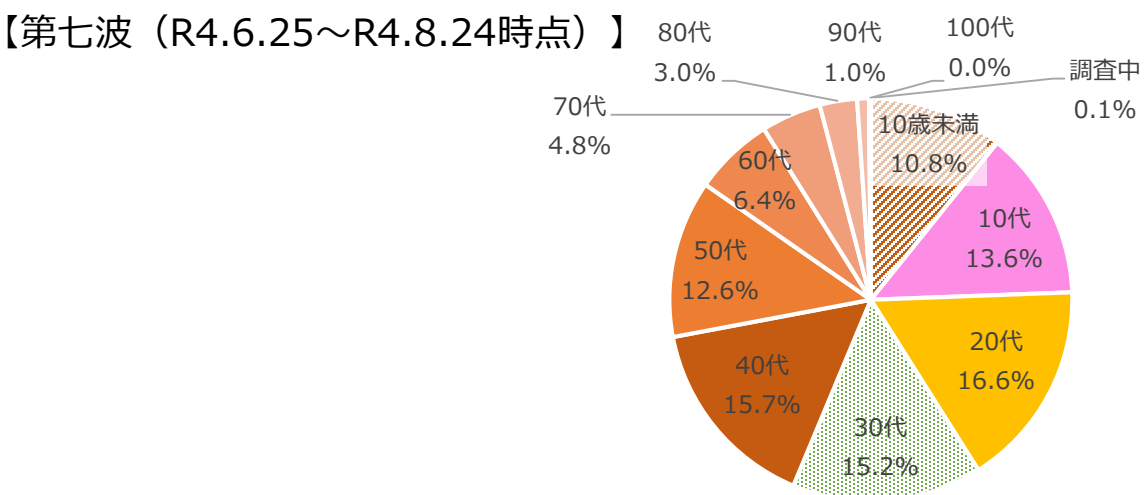
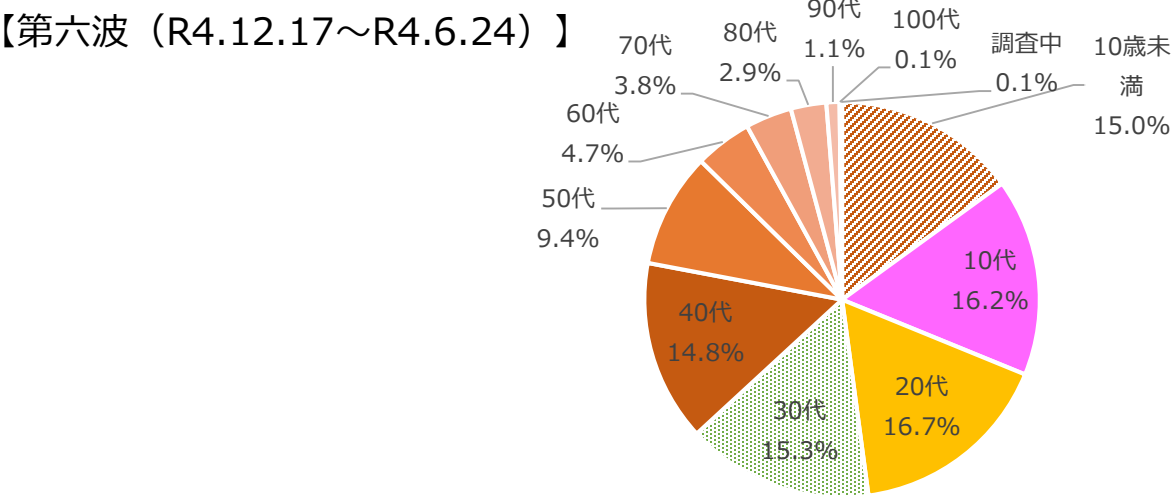
前日増加比が1を超過した日

【陽性者の年齢区分（割合、1週間単位）】



第六波及び第七波の新規陽性者の状況（8月24日時点）

◆ 第六波（190日間）及び第七波（61日間）で、府の人口の10%弱がそれぞれ感染。
特に、若年層の感染が多く、10歳未満や10代は両波合わせて年代人口の30%がそれぞれ感染、
20代～30代は年代人口の26%が感染している。

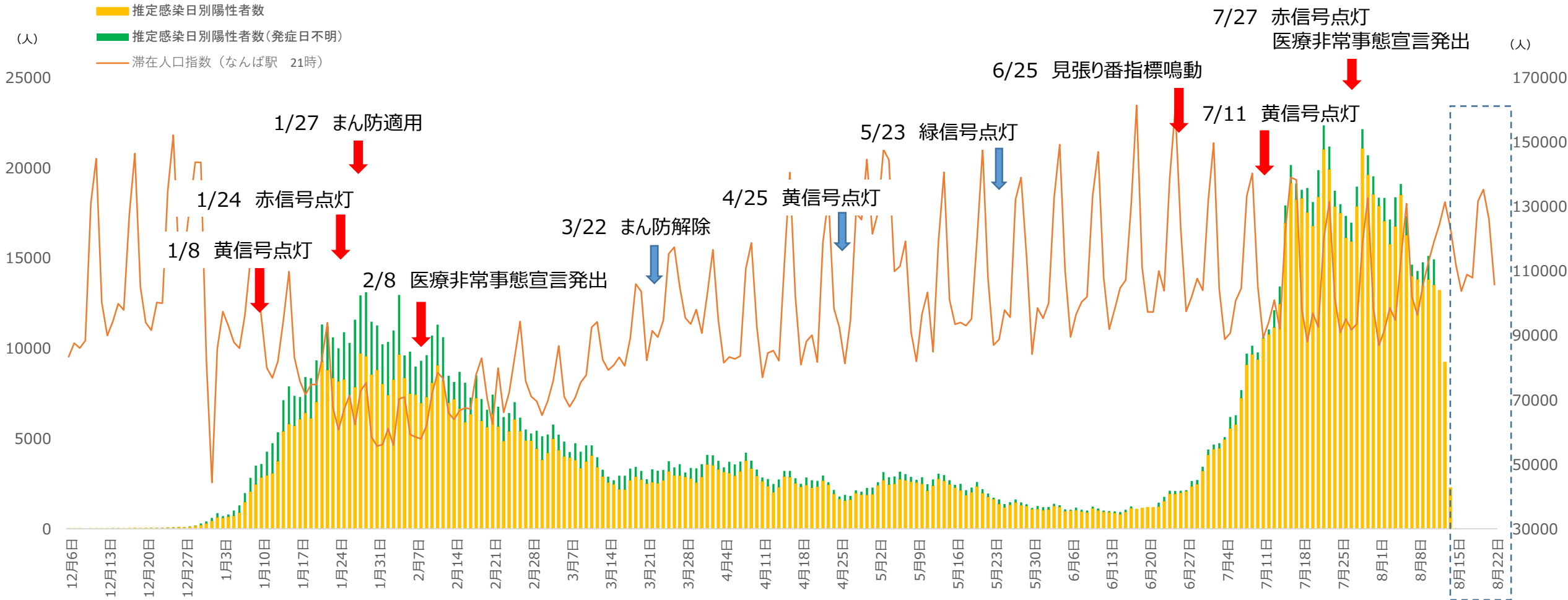


	各年代人口	第六波（R3.12.17-R4.6.24）190日間		第七波（R4.6.25-R4.8.24時点）61日間	
		第六波 新規陽性者数	第六波 新規陽性者が 年代人口に占める比率	第七波 新規陽性者数	第七波 新規陽性者が 年代人口に占める比率
10歳未満	652,394人	120,222人	18.4%	88,377人	13.6%
10代	758,031人	129,471人	17.1%	111,504人	14.7%
20～30代	1,982,831人	256,059人	12.9%	261,020人	13.2%
40～50代	2,532,003人	193,884人	7.7%	232,498人	9.2%
60代以上	2,865,230人	100,111人	3.5%	124,644人	4.4%
不明	—	1,185人	—	811人	—
計	8,790,491人	800,932人	9.1%	818,854人	9.3%

出典：大阪府 市区町村別、年齢（5歳階級）別推計人口（令和4年7月1日現在）
当該月の推計人口を総数とし、それに同月の住民基本台帳上の年齢（5歳階級）ごとの構成比を乗じて算出するため、各年齢の合計と総数が一致しない。

推定感染日別陽性者数と人流（夜間）（8月18日時点）

◆ 人流は高止まりした状態が継続。



感染から発症まで3日、
発症から陽性判明まで4日※（第五波における発症から陽性公表までの日数）と仮定し、
概ね点線枠囲み期間（7日間）は、今後、新規陽性者の発生に伴い、増加。

※推定感染日：発症日から3日前と仮定 オミクロン株感染例の潜伏期間解析結果に基づく（R4.1.13国立感染症研究所「SARS-CoV-2の変異株B.1.1.529系統（オミクロン株）について（第6報）」より）

※有症状で発症日が確認できなかった事例について、陽性判明日から7日遡って算出。

※人流は、駅中心半径500mエリアの各時間ごと滞在人口をカウント【出典：株式会社Agoop】

オミクロン株の亜系統の検出状況

◆ 8月15日から21日の1週間において、ゲノム解析の結果、BA.2.75系統を新たに2件検出。

○ゲノム解析結果（BA.5系統等の主なオミクロン株亜系統の確定例）

系統名	8/1～8/7	8/8～8/14	8/15～8/21	累計
BA.2.12.1系統	12	7	5	57
BA.2.75系統	1	1	2	6
BA.4系統	10	10	16	68
BA.5系統	600	825	820	3,033
BA.1系統とBA.2系統の組換え体	3	0	0	16

※ゲノム解析はウイルス量の多い検体を対象にしており、全ての陽性検体を対象にしているわけではない。

また、感染拡大状況下による検査数増加に伴い、大量に検査可能な検査機関ほど、ゲノム解析に時間がかかる傾向にある。

※検査機関からの結果報告日毎に集計しており、当該週における発症日や検体採取日毎の発生状況を表しているわけではない。

「大阪モデル」モニタリング指標の状況（8月24日時点）

◆ 全体病床使用率が8月24日時点で65.4%。

	警戒の目安	非常事態の 目安	非常事態解除 の目安	警戒解除の 目安	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24
①直近1週間の人口10万人あたり新規陽性 者数（疑似症患者を含む）	明らかな増加傾向	明らかな増加傾向	—	—	—	—	—	—	—	—	—
					1334.24	1478.91	1541.72	1577.27	1558.57	1605.11	1582.36
②病床使用率 （重症・軽症中等症ともに確保病床数）	20%以上	50%以上	7日間連続 50%未満	7日間連続 20%未満	—	—	—	—	—	—	—
					65.6%	65.5%	65.7%	68.1%	69.6%	66.7%	65.4%
③重症病床使用率 （府定義）	10%以上	40%以上	7日間連続 40%未満	7日間連続 10%未満	—	—	—	—	—	—	—
					13.7%	14.2%	14.9%	14.4%	15.2%	15.6%	15.4%
信号	①かつ ②または③の 目安に達した場合（※） 黄	①かつ ②または③の 目安に達した場合（※） 赤	上記全てが 目安に達した場合 黄	上記全てが 目安に達した場合 緑	赤	赤	赤	赤	赤	赤	赤

○：目安の基準値等に該当せず ●：目安の基準値等に該当する

【参考指標の状況】

軽症中等症病床使用率	—	—	—	—	73.0%	72.8%	73.0%	75.8%	77.4%	73.9%	72.6%
宿泊療養施設居室使用率	—	—	—	—	57.0%	56.1%	57.9%	60.3%	62.1%	62.9%	64.0%

令和4年2月16日より、使用率は、病床確保計画に基づく確保病床・運用病床以外に受け入れていただいている病床数を含めて算出。

【感染拡大の兆候を感知するための見張り番指標】

若年層の増加傾向 （今後1週間から2週間の感染拡大の兆候）	20・30代新規陽性者数7日間移動平均前日比	4日連続 1を超過	1.04	1.10	1.05	1.02	0.99	1.01	0.98
			●	●	●	●	○	●	○

新型コロナワクチンの年齢別接種率

- ◆ 3回目接種の割合は、全年齢では6割弱であり、30代以下では5割を下回っている。
- ◆ 4回目接種は65歳以上で48.8%（60歳以上では44.4%）。

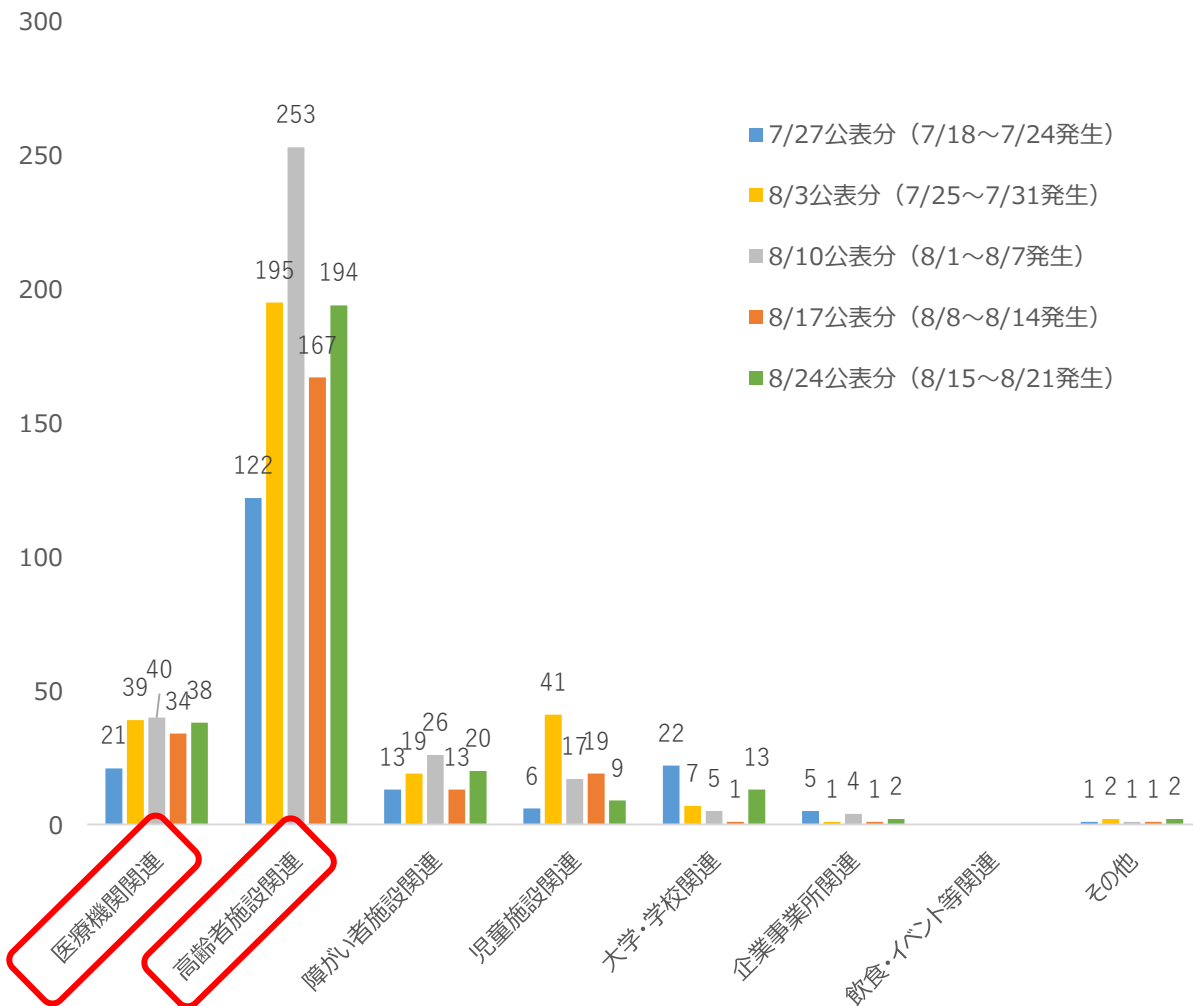
	人口	1回目接種	2回目接種	3回目接種	4回目接種	4回目接種 (60歳以上)
		接種割合	接種割合	接種割合	接種割合	
65歳以上	2,385,612	93.0%	92.7%	88.5%	48.8%	
60～64歳	459,527	93.4%	93.2%	83.2%	21.1%	
50代	1,219,649	92.4%	92.1%	73.4%		
40代	1,322,085	78.9%	78.5%	52.5%		
30代	1,014,384	76.8%	76.3%	43.6%		
20代	979,470	75.8%	75.1%	39.2%		
18、19歳	161,014	78.5%	77.7%	33.0%		
12～17歳	466,717	60.2%	59.3%	19.7%		
5～11歳	504,804	7.8%	7.0%			44.4%
不明						
合計（全年齢）	8,839,511	77.9%	77.5%	57.5%		
合計（5歳以上）	8,513,262	80.9%	80.4%	59.7%		
合計（12歳以上）	8,008,458	85.5%	85.1%	63.5%		
合計（18歳以上）	7,541,741	87.1%	86.7%	66.2%		

2 クラスターの発生状況

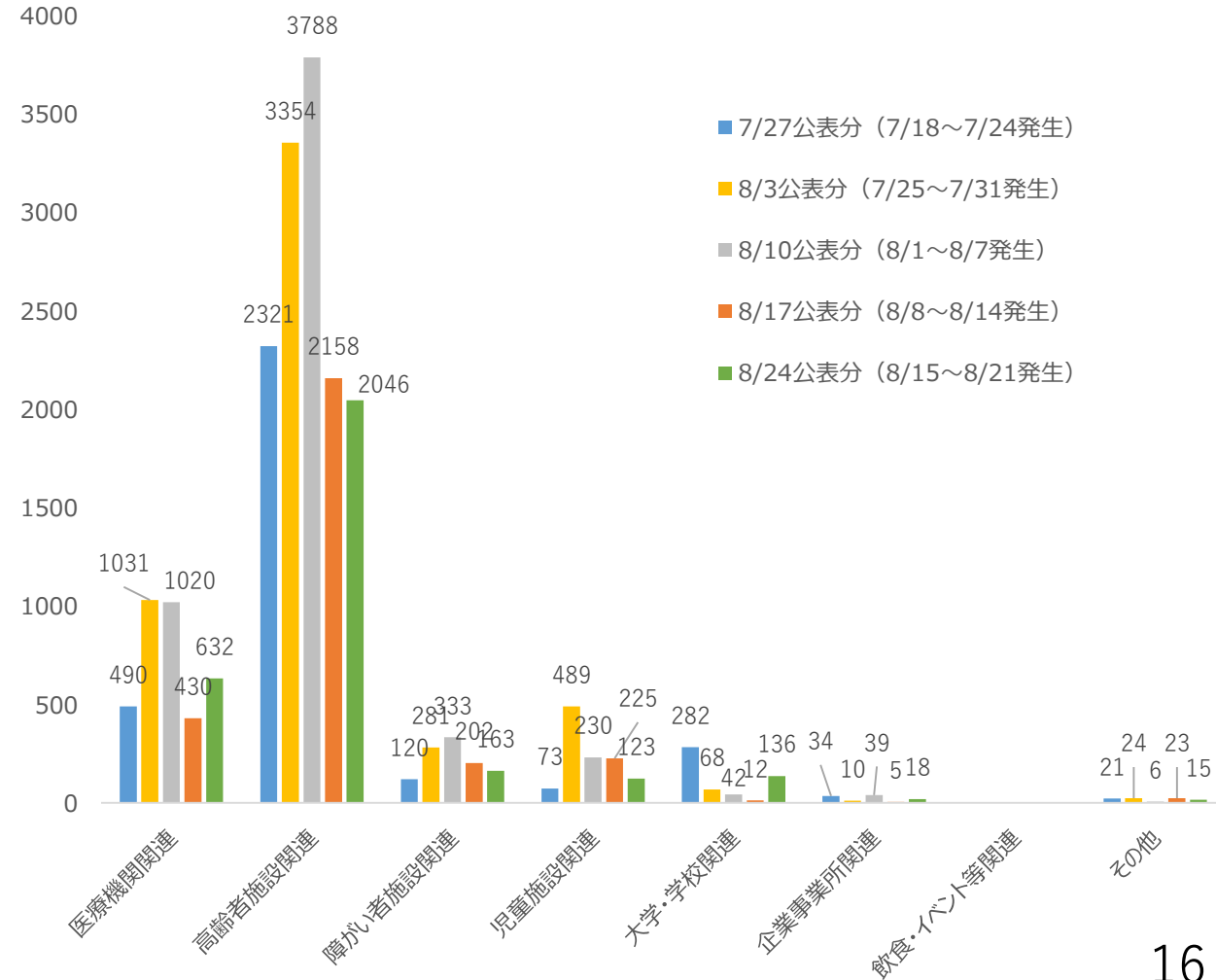
クラスター状況【実数】（発生週別）（8月24日公表時点）

◆ 8月15日から21日までの1週間で発生した医療機関関連や高齢者施設関連クラスターは、8月上旬よりは減少しているものの、依然、多く発生。

クラスターの施設数



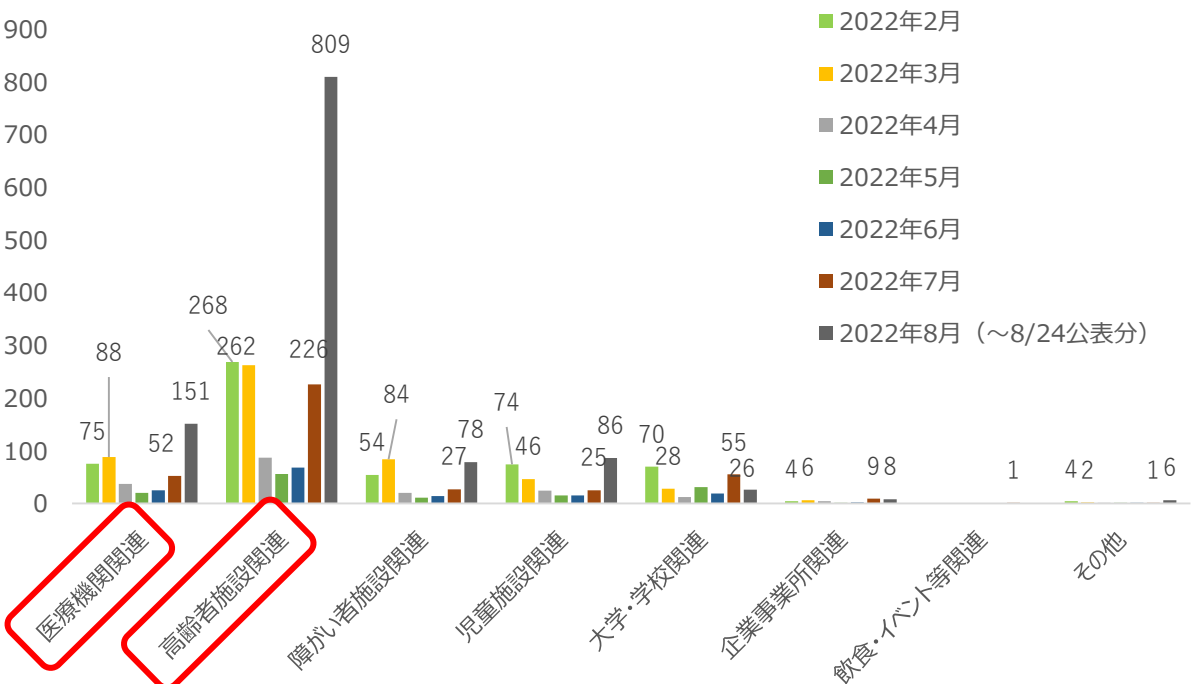
クラスターの陽性者数



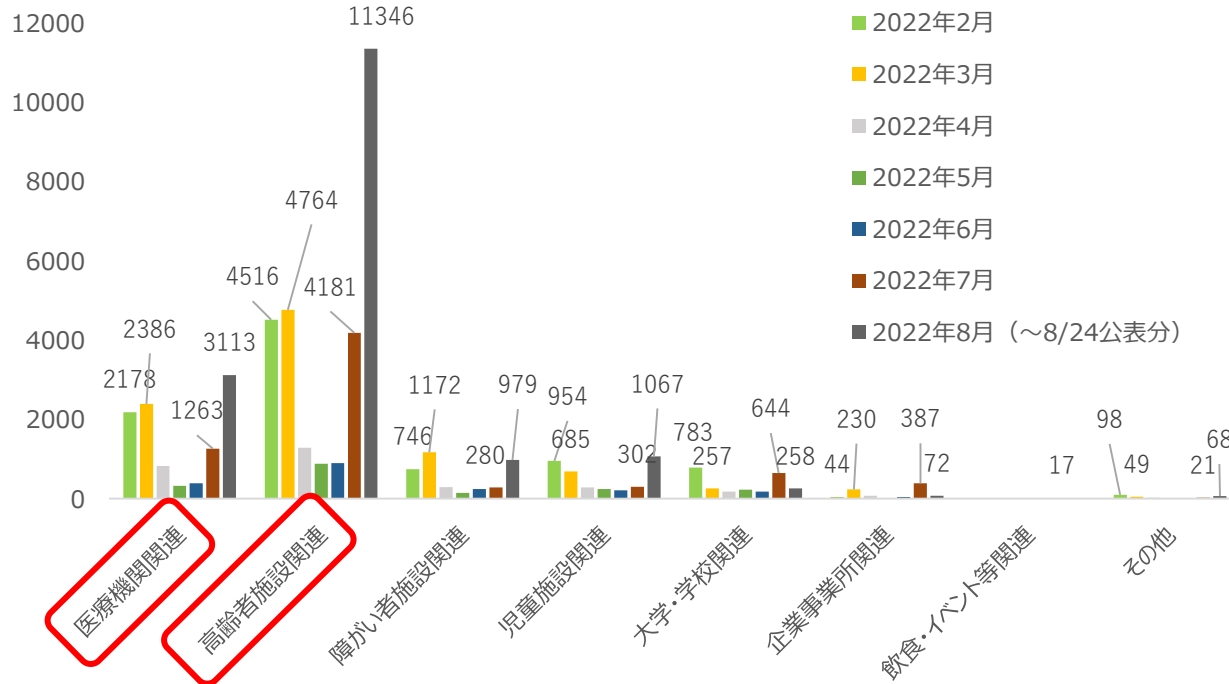
クラスター状況【実数】（公表日別 月単位）（8月24日公表時点）

- ◆ 8月（24日公表時点）のクラスター発生施設数及び陽性者数は、高齢者施設関連で急増し、医療機関関連においても、2月・3月を大きく上回る規模で発生。
- ◆ 1施設あたりの陽性者数（単純計算）は、2月・3月に比べるとやや少ない（ただし規模の大きいクラスターが一部存在）。

クラスターの施設数



クラスターの陽性者数



クラスター発生数 (8/24公表(8/21発生)時点)		第六波（190日）	第七波（58日）
医療機関 関連	施設数	268	204
	陽性者数	6,601	4,414
高齢者施設 関連	施設数	797	1,037
	陽性者数	13,397	15,597

【参考】1施設あたりの陽性者数（単純計算）

	第六波（ピーク時）		第七波
	2月	3月	8月（24日公表(8/21発生)時点）
医療機関 関連	29.0人 (2,178人/75施設)	27.1人 (2,386人/88施設)	20.6人 (3,113人/151施設)
高齢者施設 関連	16.9人 (4,516人/268施設)	18.2人 (4,764人/262施設)	14.0人 (11,346人/809施設)

※ 8月は収束していないクラスターを含む。また、オミクロン株は感染性が高いため、規模の大きいクラスターが一部存在。

1 入所系・居住系高齢者施設の従事者等に対する定期検査(3日に1回)

- 対象施設: 55.3% (2,665施設/4,820施設) (R4.8.23時点) 《参考》45.0% (R4.7.22)

2 コロナ治療対応協力医療機関確保状況

- 対象施設: 68.2% (2,510施設/3,680施設) (R4.8.23時点) 《参考》68.2% (R4.7.22)

3 新型コロナウイルス感染症発生時対応訓練の実施状況

- 対象施設: 92.7% (3,413施設/3,680施設) (R4.8.23時点) 《参考》91.9% (R4.7.22)

4 重症化予防治療促進や感染対策助言等

- 往診協力医療機関: 147医療機関 (R4.8.23時点) 《参考》142医療機関 (R4.7.22)
- 重点往診チームの派遣による重症化予防治療促進
- 往診専用ダイヤル設置
- OCRT往診支援件数14件、感染対策助言246件 (R4.2.18-8.23) 《参考》OCRT往診支援件数6件、感染対策助言141件 (R4.7.22)

高齢者施設等に対する医療・療養体制の強化に向けた取組み（ワクチン4回目接種促進）

- ◆ 重症化リスクが高い高齢者施設等の入所者が迅速かつ円滑に接種を受けられるよう、府としても市町村と連携を図りつつ、取組を実施。

1 府巡回接種チームの創設（接種体制の確保支援）

- 接種医療機関の確保が困難な高齢者施設等に対し、府の巡回接種チームによる接種を実施

利用実績（予定含む）

延べ29施設（853人） ※左記のほか調整中10施設あり（8月23日までの実績）

2 接種券の代行手配（迅速な接種に向けた支援）

- 高齢者施設等の事務負担の軽減を図るとともに、接種医療機関の協力がより得られやすくなるよう、「**大阪府高齢者施設等接種促進サポートセンター**」において、接種券の手配を代行

利用実績

延べ113施設 → 延べ252市町村へ依頼（8月23日までの実績）

【4回目接種完了見込時期】 ＊ 令和4年8月実施国調査（「高齢者施設等における4回目接種の進捗状況の実態調査②」）への回答を加工

	7月末まで	8月末まで	9月末まで	未定	その他（※）	計	住民接種
施設数（累計）	782	2,707	3,480	36	73	3,589	86
割合	22%	75%	97%	1%	2%	100%	—

※その他は、「新規開設施設」、「3回目接種の終了が5月以降の施設」、「3回目接種は施設単位の接種で実施したが、4回目接種は住民接種で実施する施設」など